

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 吉田 節美
幹事 石黒 正則
会報・雑誌委員長 大 口 弘 和

No. 35

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

1998~99年度 RI会長 ジェームスL・レイシー

きょうの例会

第801回 平成11年4月12日(月)

6 RC合同例会

(東・和合・名東・昭和・東山・千種)

於: 東急ホテル

先週の記録

第800回 平成11年4月6日(火)

曇

◆“君が代”

◆“奉仕の理想”

◆黙想 ~ 出合い ~

◆出席報告

会 員 69(67)名 出席 57名

出席率 85.07%

前々回 3月23日(修正出席率) 97.01%

◆ビジター紹介

2名

◆ゲスト紹介

元、名古屋市科学館 天文主幹

やまだ たかし
山田 卓氏

◆今月の誕生日祝福

大谷君(4/1)、池田君(4/9)、小林君(4/13)、
和田君(4/28)

ニコボックス

秋山 茂則君 今日の例会は800回目だそうです。昔から八百という言葉は数の多いこと、物事の多いことを表現する時使われてきました。八百日(日数の多いこと)、八百重(幾重にも重なること)、八百万の神など……。当クラブも多くの例会をやって来ます。同じ八百でも、中には八百長とか嘘八百なんてものもあります。

浅井 誠寿君 例会800回おめでとう。

谷口 優君 復帰できました。

木原 喜造君、笹野 義春君 早退させていただきます。

在田 忠之君、二村 聡君、萩原喜代子さん、河村政孝君、小杉 啓彰君、久野 峯一君、黒須アイ子さん、松居 敬二君、松島 孝彰君、水野 賀續君、西川 豊長君、西野 英樹君、佐久間良治君、佐野 寛

君、鈴木 正男君、舎人 経昭君、魚津 常義君、山田 壽勝君、吉田 節美君、吉田 玄君 厚生年金、久しぶりです。また宜しくお願ひします。

池田 隆君、小林 明君 誕生日祝い。

大谷 和雄君 4月1日から桜花学園高等学校と校名変更を致しました。誕生日祝い。

足立 一成君、伊豫田博明君、菊池 昭元君、水谷 祥督君、竹内 眞三君、鷺野 義明君 夫人誕生日祝い。

伊藤 健文君、小坂井盛雄君、黒野 貞夫君、三輪 康君、宮尾 紘司君、中山 信夫君、鷺谷 龍男君、鈴木 理之君、山本 英次君、山本 眞輔君 結婚記念日祝い。

水野 民也君 年金会館リニューアルオープンおめでとう。結婚記念日祝い。

和田 正敏君 誕生日祝い。結婚記念日祝い。

(3月30日分)

東山RC 中井 靖雄君 お世話になります。

中根 三郎君 退会させていただきます。4年間公私ともに大変お世話になりました。

石黒 正則君 3年前に作成しましたホテルの観察ビデオが水野民也さんのおかげで千種区内の公立小・中学校へ寄付させて頂くことになりました。誠に有難うございました。

三輪 康君 ホームクラブごぶさたしております。

佐久間良治君 家内の7周忌を済ませました。

池田 隆君、河村 政孝君、三好 親君、鷺谷 龍男君 ルブラ玉山での最後の例会です。お世話になりました。

萩原喜代子さん、伊豫田博明君、神崎 住恵さん、久野 峯一君、黒須アイ子さん、丸山 昌宏君、松居 敬二君、水野 民也君、大 口 弘和君、佐野 寛君、舎人 経昭君、山田 壽勝君、吉田 節美君

中根館長ほんとうに御苦勞様でございました。残念至極です。是非またゲストでお出掛け下さい。

秋山 茂則君、林 哲央君、菊池 昭元君、小山 雅弘君、久保田 皓君、松島 孝彰君、宮尾 紘司君、水野 賀續君、水谷 祥督君、中井 常雄君、成田 良治君、西川 豊長君、笹野 義春君、鈴木 正男君、竹内 眞三君、山本 英次君 中根さんお世話になりました。

石黒幹事報告

1. 次回例会は4月12日(月)、6RC合同例会で東急ホテルにて開催致します。又、14日(水)・15日(木)は春季家族会の為、13日(火)・20日(火)の例会はございません。次回通常例会は、27日(火)で当日例会終了後、理事役員会を開催致します。

◆委嘱状伝達

'99～2000年度の地区青少年交換委員会・副委員長として、大谷 和雄君に会長より委嘱状が伝達されました。

◆ベネファクター認証状授与

ベネファクター寄付をされた吉田 節美君に認証状が授与されました。

吉田(節)会長挨拶

4月は雑誌月間に指定され、色々なプログラムを実施する様に要請されて居ります。RI事務局から提供される雑誌には、ロータリーワールドと、ロータリーの友等があり、ロータリーワールドは、RIとロータリー財団の全てのプログラムに関する世界的情報源となる事を目的として、RI理事会が認可したものであります。

ロータリーの友に就きましては、かつてクラブでも“雑誌の窓”というコーナーを設け、ロータリーの友を読んだ感想を例会で発表した年がありました。

ロータリアンにはロータリアンとしての、いくつもの特典があると共に義務もあります。その義務は、会費の納入、例会の出席、ロータリーの友の購読という義務であります。極力ロータリーの友を読んで頂きますようおすすめ致しまして私の挨拶とさせていただきます。

◆講演

オーロラ ー世界でもっとも美しい光景ー 元、名古屋科学館天文主幹 山田 卓氏



カナダのイエローナイフで見たのが、私の初めてのオーロラだった。

トロントの科学館を訪ねるのが本来の目的だったが、せっかくカナダに行くのだから…と、同僚のS氏をさそってイエローナイフでの三泊をつけ加えたのだ。

オーロラがもっとも頻繁に現れるのは地軸の北極で

はなく、地磁気の北極を中心に半径約2千5百キロの円を描いたあたりだ。地磁気極はグリーンランドの北西部にあるので、北極から11度(約1,200キロ)ほどカナダ側に偏っている。オーロラの真下に行くには、アラスカで北緯65度、北欧では北緯70度を越えなければならないが、カナダなら北緯60度あたりでいい。北緯62度のイエローナイフはグレートスレイブ湖に接する人口1万5千のちょっとした町である。

空港に到着したのが午後9時ごろ、たまたま2月下旬のべらぼうに冷え込んだ時期で、いきなりマイナス43度という驚異的な寒気に度肝を抜かれた。

ひょっとしたらオーロラが…と、外に出て空を仰いだとたんに、吸い込んだ冷気で息が詰まり思わずせき込んでしまった。オーロラはまだでていなかった。

1分もしない内にまつげが凍りはじめ目がこわばってくる。露出した耳や顔の皮膚がチーンと痛く、思わず襟巻きを顔に巻くと、その隙間から吐く息が顔の前を白煙のようにたちのぼって視界を遮る。蒸気はたちまち凍ってアイスフォッグになるのだ。これは普通じゃないぞ、これがイエローナイフの第一印象だった。

オーロラが現れたのは、その夜の真夜中過ぎだった。完全武装をしてホテルの駐車場に出ると、星空の中に薄い雲のような帯が横に長くのびていた。ほとんど動かない淡い光の帯は、雲だといわれれば雲、オーロラだといわれればそうかな? といったしるものだったが、それがオーロラショーの前触れだということの後で知った。車に乗り込んで湖に出た。凍った湖の上に自動車道路ができていて、15分ほど走っただろうか、そこは360度すべてが氷の水平線である。

「始まった!」だれにもそれと分かるほどオーロラショーの幕開けは劇的である。たなびく淡い光の帯が突然目を覚ましたように明るさと形を変え始めるのだ。

気がつくのと、右にも後ろにもオーロラのカーテンが揺れている。動きはますます激しくなって、明るい場所があればよければという間にまるで転がるように移動する。カーテンが真上にやってきたときがクライマックスだ。天頂から地平線まで長く垂れ下がった巨大カーテンにおおわれたとき、思わず身震いをして鳥肌の立つ思いだった。それほど凄い。

激しいオーロラショーは15分か20分くらいで終わった。もっと短かったかもしれない。オーロラ・カーテンはそれぞれの場所で、まるで踊り疲れた踊り子のように体を横たえ、ときどき、またショーが始まるのではないかと思わせぶりなそぶりを見せながらゆっくりゆっくり消えていく。

空いっぱい広がって舞うオーロラの魅力もさることながら、超極寒の地で夜空を仰いだことは、私にとってこのうえもなく刺激的な体験となった。人は強い刺激の虜(とりこ)になりやすい。以来、私はオーロラと極寒の魅力にはまって、冬のカナダ、アラスカ、そして北欧と、何度も足を運ぶことになった。

◆次回例会(4月14日～15日) 春季家族会(高山祭り見学)